

筋緊張検査 *Modified Ashworth Scale の痙縮のグレード

- 0 : 緊張なし。増加もしくは亢進がない。 1 : 軽度の筋緊張の増加あり。患部の屈曲または伸展時に catch とその消失、可動域の終わりに少し抵抗がある
- 1+ : 軽度の筋緊張の増加あり。catch が明らかで、残りの可動域 (1/2以下) で少しの抵抗がある
- 2 : さらにはっきりとした筋緊張の増加が可動域のほとんどを通して認められるが、患部は用意に屈曲できる
- 3 : 緊張の著しい増加で他動的に動かすことが困難。若干の可動性はある。 4 : 屈曲または伸展時に患部は固まっている

運動方向	右	左	亢進している筋 (触診も含む)	姿勢性筋緊張 (坐位)	動作時 (立ち上がり)
	背臥位	背臥位			
肩甲帯外転			菱形筋, 僧帽筋中部		
内転			(小胸筋, 前鋸筋)		
挙上			僧帽筋下部, (鎖骨下筋), (小胸筋)		
下制			僧帽筋上部, 肩甲挙筋, 菱形筋		
上方回旋			小胸筋, 菱形筋, (肩甲挙筋)		
下方回旋			前鋸筋, 僧帽筋上部・下部		
肩関節屈曲			広背筋, 三角筋後部, (大円筋)		
伸展			大胸筋鎖骨部, 三角筋前部		
外転			大胸筋胸腹部, 広背筋, (大円筋)		
内旋			(棘下筋, 小円筋)		
外旋			(肩甲下筋, 大円筋), 大胸筋		
肘関節屈曲			上腕三頭筋		
伸展			上腕二頭筋, 上腕筋, 腕橈骨筋		
前腕回内			回外筋		
回外			円回内筋, (方形回内筋)		
手関節掌屈			手関節背屈筋群		
背屈			手関節掌屈筋群		
手指屈曲			手指伸筋群		
伸展			手指屈筋群		
股関節屈曲			ハムストリングス, 大殿筋		
伸展			腸腰筋, 直筋, 恥骨筋, 筋膜張筋		
外転			股関節内転筋群		
内転			中殿筋, 筋膜張筋		
外旋			小殿筋, 股関節内旋筋群		
内旋			大殿筋, 股関節外旋筋群		
膝関節屈曲			大腿四頭筋, 筋膜張筋		
伸展			ハムストリングス		
足関節背屈			腓腹筋, ヒラメ筋		
底屈			前脛骨筋, 長指伸筋, 第3腓骨筋		
腹筋群			下肢を倒したときに肩が浮く		
背筋群			下肢を倒したときに背中が浮く		
腰方形筋			骨盤の下制		